

中央区役所 帰宅困難者対策訓練を実施しました

中央区役所では、帰宅困難者対策の強化を目的として、11月17日(火)にJR相模原駅周辺で訓練を実施しました。

訓練は、JRや地区自治会連合会、地元企業など関係機関89名の方々の参加協力により、駅周辺等の避難誘導や一時滞在施設の運営等の実践的な訓練を実施するとともに、帰宅困難者対策啓発講習会で、訓練参加者に、「正確な情報の収集」や「むやみに移動しない」などを学んでいただきました。

訓練を実施することで実践的な対応力が高められ、訓練参加者からも、今後も継続的な訓練の実施に期待する声がありました。

【訓練実施内容】

- 1 日 時 平成27年11月17日(火) 午前10時30分～11時50分
- 2 場 所 JR相模原駅及び相模原市民ギャラリー等
- 3 主 催 中央区役所
- 4 訓練想定 午前10時30分、相模原市東部直下を震源とするマグニチュード7クラスの地震が発生した。市域において最大震度6強を観測し、鉄道の運行が休止した。市内では、相模大野駅、橋本駅に加え、JR相模原駅においても、矢部駅と相模原駅間においてJR横浜線下り線が停車し、帰宅困難者等(想定500名)が発生した。
- 5 内 容 (1)相模原駅構内及び駅周辺の滞留者の誘導訓練
(2)車椅子を利用している滞留者の誘導訓練
(3)一時滞在施設(相模原市民ギャラリー)の開設及び運営訓練
(4)相模原市と関係機関相互の情報伝達訓練
(5)中央区本部運営訓練
- 6 訓練参加者 89名
小山地区自治会連合会、清新地区自治会連合会、三菱重工業株式会社相模原製作所、キャタピラージャパン株式会社相模事業所、東日本旅客鉄道株式会社相模原駅、相模原警察署、市民ギャラリー、小山公民館等



【問い合わせ先】

中央区役所地域振興課長 荒井
電話042-769-9801